

和歌山信愛 科学部「自給率 200%プロジェクト『ゆめちから』栽培研究プログラム」研究発表会にて『最大収量賞』と『プレゼンテーション賞』の2冠を獲得！！

和歌山信愛中学校・高等学校 科学部は敷島製パン株式会社と株式会社リバネスが実施する「自給率 200%プロジェクト『ゆめちから』栽培研究プログラム」2013 年度栽培研究第 2 期プロジェクトの関西地区実施校として任命されました。(実施校 和歌山信愛中学・高等学校、同志社中学・高等学校、大阪府立生野高等学校)

科学部員たちは昨秋から今夏にかけて、屋上にプランターを並べ、「ゆめちから」(新しく改良されてできたグルテンを多く生じる超強力(きょうりき)小麦のことです)の栽培研究を行ってきました。その研究発表会が、先月の9月23日に敷島パン大阪豊中工場で開催されました。

その結果、和歌山信愛 科学部は『最大収量賞』と『プレゼンテーション賞』の2冠を獲得しました。

施肥計画の立案、1年間の栽培研究の結果、基準区より研究区の収量を増加させた上で最大の「ゆめちから」収量(1004 g/m²)達成し、「ゆめちから」栽培研究プログラムの研究を分りやすくまとめ今後活かせる研究発表をした学校に贈られる賞なので、部員は全員大喜びでした。

敷島製パン株式会社、株式会社リバネスのお世話になった方々、本当にありがとうございました。本プログラムで経験したことを活かし、さらなる研究に励みたいと思っています。

